



天草の魅力を高める “地域の良さに気づき誇りに思う”こと

天草市長 安田 公寛

市長
随筆

東日本大震災により、全国的に各種イベントなどの自粛ムードが続いておりましたが、今後も長期にわたって被災地の復興を支援していくためには、被害を受けていない地域が元気を出して支えていかなければなりません。

大震災の陰に隠れてしまった感がありますが、天草では、九州新幹線全線開業に合わせた地域活性化をめざす、「天草海道博」が3月にスタートしています。島内全域に歴史・文化・食・生活など天草の魅力を集めた100の海道を作り、さまざまな事業を展開しているところです。本市

でも、5月末には本格的な夏の訪れを前に、初夏を彩る一大イベント「天草花しょうぶ祭り」も始まり、6月5日には「天草国際トライアスロン大会」も開催いたします。

私は、天草を訪れる人に心をいやす旅を楽しんでいただき、応援団になっていただくためには、観光PRだけではなく、受け入れる側のおもてなしの心、人と人との交流が大切だと思います。そのためには、天草に住む私たちが、地域の良さに気づき、誇りに思うことが天草の魅力を高めることになるのではないのでしょうか。

煌めく人々たち

代々続く旅館を守り抜く

山崎 博司 さん（天草町下田北・38歳）



天草町下田北に住む山崎博司さんは、同地区にある下田温泉街で、家族とともに温泉旅館を営んでいる。もともと、山崎さんは生まれも育ちも長崎県。天草には縁もゆかりもなかったが、6年前に同旅館の娘さんと出会い、その後結婚。明治時代から続くしにせ旅館の後継ぎになった。

旅館を継ぐことに、特に迷いはなかったという山崎さん。「人と接することが好きだったし、とまどいもなかった」と当時を振り返る。とはいえ、家族で営む旅館業は、館内の清掃やフロント業務、

そして、天草の新鮮な魚介類を使った料理の準備など、数人の仲居を雇ってはいるが、多忙を極める。しかし、「私たちの心を尽くしたおもてなしに、お客様はありがとうございます」と、山崎さんはほほえむ。

一方、先行き不透明な経済情勢は、700年あまりの歴史を持つ下田温泉にも、暗い影を落とす。「客足が伸び悩む中、自分たちがやっていることが正しいのかどうか、迷うこともある」と、不安をのぞかせる。

それでも、「それぞれの宿の持ち味を発揮することが、下田温泉全体の魅力アップにつながる」と山崎さん。同温泉にある10の温泉宿泊施設で組織する「下田温泉旅館組合」のホームページでは、管理を担当。誘客を図るべく情報発信に努めている。

「代々続くこの旅館を、次の代につなぎたい」。山崎さんはこの強い信念を胸に秘めながら、今日も笑顔で宿泊客を迎える。

ハッピーバースデー

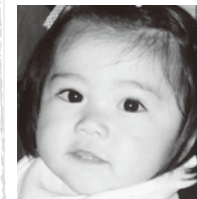
HAPPY BIRTHDAY
今日で1歳になります



坂元 弘斉 くん

有明町大島子
父・秀昭さん
母・満寿美さん

愛彩姉ちゃん・真裕兄ちゃん、これからもたくさん遊んでね！



鈴木 隼 ちゃん

本渡町本戸馬場
父・洸太さん
母・佳代さん

イタズラ大好き♡だけどこわい顔に免じて、許してネ！！



松本 紗和 ちゃん

亀場町亀川
父・啓治さん
母・美由紀さん

思いやりのある優しい女の子になってね♡



川原 寧々 ちゃん

栖本町馬場
父・良介さん
母・美鈴さん

優真お兄ちゃんこれからも仲良くしてね♡



宮本 璃久 くん

五和町御領
父・透さん
母・久美さん

わが家でいちばんの食いしん坊♡秀斗兄ちゃんいっぱい遊んでね！



田中 心春 ちゃん

今釜町
父・圭司さん
母・加代子さん

パパ大好き♡これからはいっぱい遊んでね！



高見 紗空 ちゃん

天草町下田北
父・篤さん
母・明日香さん

心陽姉ちゃん、いらしかばってん仲良くしてね！！



倉田 音嶺 ちゃん

深海町
父・良二さん
母・千亜希さん

梨萌姉ちゃん、悠羽兄ちゃん、彩可ちゃん、大誠くん大好き♡



松本 虎太郎 くん

本渡町本戸馬場
父・公博さん
母・梓さん

ボール○で遊ぶのが大好きです。

7月で満1歳になるお子さんを募集します！

●応募期限＝6月10日金まで（必着）。

●応募方法＝写真裏にお子さんの住所、氏名（ふりがな）、生年月日、性別、電話番号、コメント（30字以内）、保護者名（父・母）を記入し、〒

863-8631（住所記載不要）天草市役所秘書課へ郵送または持参してください。なお、写真はお子さんが大きく、鮮明に写っているものをお願いします。また、写真の掲載は9人まで（応募者多数の場合は抽選）とし、応募写真は返却しません。

読者のつぶやき

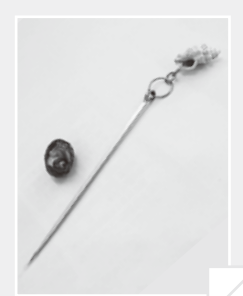


うちのネコちゃんに習って、静から動に移るときには必ずストレッチをしている。特に背筋を伸ばしての良い姿勢をまねすると、すこぶる体調がいい。おかげで医者知らず。「国へのこまやかな奉仕かも」と2人でつぶやいている。

ペンネーム：ネコ人間

最近、実家の母がとってきてくれた“ミナ貝”をよく食べていますが、中身がじょうずに取り出せず、いつも悔しい思いをしています。そんな中、実家に帰ったときのこと、食卓に「ミナにぎ」なる専用の棒を発見。商品として売ってあるそうです。すごい…。

ペンネーム：ミナむすめ



皆さんからの便りを募集しています！

身近であったできごとや、季節に思いをはせることなど、100字程度（応募者多数の場合は選考）。※表記などを統一するため、趣旨を変えずに文章を直すことがあります。

▶応募期限＝6月10日金まで（必着）。

▶応募方法＝寄稿文をまとめたものに、ペンネームと住所、氏名、電話番号を記入し、天草市役所秘書課へ提出してください。

【郵送・持参】

〒863-8631 市内東浜町8-1（郵送の場合は住所記載不要）

天草市役所・秘書課広報聴係

【電子メール】

hisyoka@city.amakusa.lg.jp